

ICT 利活用による教育推進計画

九州看護福祉大学では、ICT を効果的に活用した質の高い教育を実現するため、これまで整備してきた ICT 環境および支援体制を基盤として、引き続きその充実と高度化を推進する。

1. ICT 環境の整備

- ・コンピュータ室（本館・2 号館・3 号館）へのデスクトップパソコンおよびオンデマンドプリンタの配置
- ・各教室へのモニター、スクリーン、プロジェクター等の視聴覚機器の整備
- ・電子黒板の活用促進と整備
- ・全館における安定した Wi-Fi ネットワークの提供
- ・学生自習室におけるノートパソコン・タブレット端末等の充電環境の整備
- ・クラウド型グループウェアの導入および活用促進
- ・学務情報システムの運用と利便性向上

2. 技術支援・教育支援体制の整備

（1）学生への支援

- ・推奨パソコンに関する情報提供
- ・1 年次第 1 学期に「情報リテラシー」を必修科目として開講し、基礎的な情報活用能力を育成
- ・本学 Web サイト（学生専用ページ）にコンピュータ室の利用等に関する情報を掲載
- ・情報基盤センター管理室に相談窓口を設置し、ICT 利用に関する質問・トラブルに対応
- ・学修ポートフォリオを活用した学修成果の可視化の推進

（2）教職員への支援

- ・ICT 利活用に関わる情報機器の整備および技術的サポートの提供
- ・本学 Web サイトにおけるオープン教育リソースの公開
- ・クラウド型グループウェアおよび学務情報システムの活用支援
- ・ICT を活用した教授法に関する FD（Faculty Development）の実施

3. セキュリティへの対応

- ・サーバー・ネットワーク等のインフラおよびシステムにおける監視体制の強化
- ・多要素認証の導入による不正アクセス・情報漏えいリスクの抑制
- ・セキュリティに関する教育・研修の実施
- ・著作権および情報倫理に関する啓発活動の推進
- ・情報漏えいやシステム障害発生時の対応体制の明確化

4. 進捗管理体制

本計画の実施状況について、毎年度、自己点検・自己評価委員会において進捗状況を把握し、内部質保証推進会議で検証を行う。必要に応じて改善策を講じ、継続的な教育の質向上を図る。

5. 計画の公表と周知

本計画は本学 Web サイトに公表するとともに、学生、教職員および関係ステークホルダーに周知する。

令和 8 年 6 月 2 4 日

九州看護福祉大学 学長